

KVK


浄水器接続専用水栓
K335・K332〈各仕様共通〉

取扱説明書


- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。
- この取扱説明書はK335GN仕様のイラストで説明しています。

安全上のご注意


- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です




この絵表示は、「分解禁止」の内容です



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です

漏水をした場合の処置 漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。



加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。

禁止

器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。

分解禁止

器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

小さいお子様だけの使用は避けてください。

禁止

けがをするおそれがあります。

配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓（給水管含む）には絶対に通電しないでください。

禁止

通電すると水栓や給水管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。

禁止

器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

めっき部品は、ぶつかけたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。

禁止


めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一めっきの表面が割れた場合は、ただちに新しい部品に交換してください。

レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。

注意

急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- 修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。



0120-474-161 ※携帯電話からは、0574-55-1191をご利用ください。

水栓の品番をご確認ください

修理料金は技術料＋部品代＋出張料で構成されています

技術料

…診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用

部品代

…修理に使用した部品代

出張料


…製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

株式会社 KVK

本社・工場／〒501-1195岐阜市黒野308

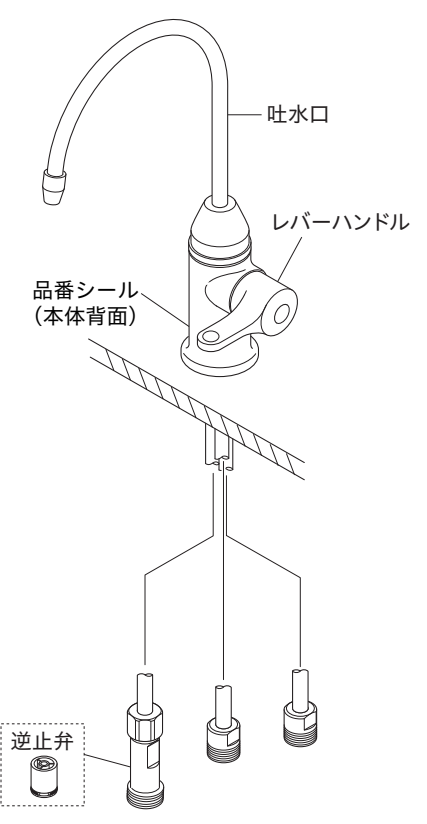
インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

●商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご連絡ください。

 0570-099-552

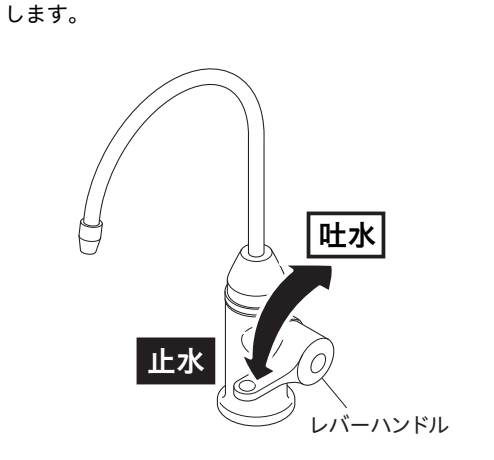
ご使用の前に / ご使用方法

各部の名称



※逆止弁は仕様により付いていないものがあります。仕様により形状が異なる場合があります。

吐止水方法



レバーハンドルを上に戻すと吐水、下に回すと止水します。

【**注意**】
レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー（水撃）音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

（お願い）
浄水器用水栓は、レバーハンドルで止水しても、止水するまでに若干の時間を要します。これは本体・浄水器内の残圧によるもので、止水不良ではありません。浄水器の取扱いは、浄水器側の説明書を参照してください。

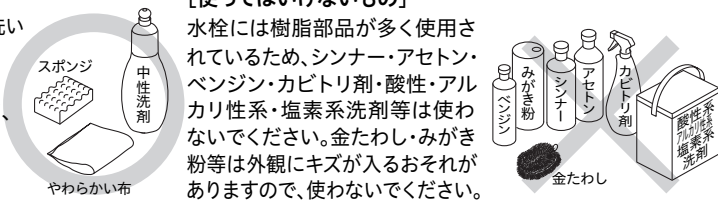
日常のお手入れ・保守

お手入れ方法

【軽い汚れの場合】
汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

【ひどい汚れの場合】
中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布でから拭きます。

【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。




泡まつ器の清掃方法（泡まつ吐水仕様の場合）

吐水口の泡まつ器がつまりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

① 吐水口の泡まつ器キャップをはずす方向にひねって、泡まつ器を取りはずします。

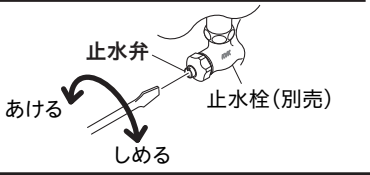
② 泡まつ器をブラシで水洗いします。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

流量の調節方法（止水栓は本製品に同梱されていません。別売です）

流量の調節は右記の方法で行ってください。



定期的な部品交換（部品是水栓の種類によって異なります）

使用年数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換（シャワーホース・パッキン等）**[有料]**

摩耗劣化部品の交換**[有料]**

買い替えご検討

部品の交換

部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。

・摩耗劣化部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等

【**注意**】中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換を行ってください。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。
（逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください。逆止弁は仕様により付いていないものがあります）
部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

補修用部品の供給期間

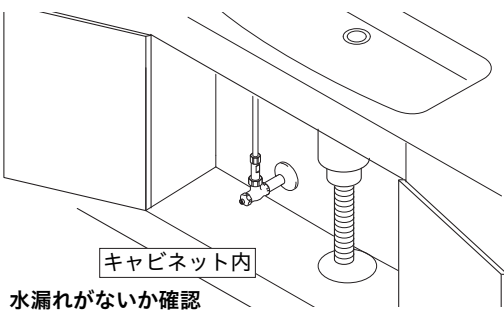
この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後10年です。

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。


配管まわりの水漏れ（1か月に1回程度）

【**注意**】
配管まわり（キャビネット内）の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



水栓取り付け部のがたつき（1か月に1回程度）

【**注意**】
水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



故障かなと思ったら…

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページおよび項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	3ページ「流量の調節方法」
	（泡まつ器仕様の場合） 泡まつ器にゴミ等がつまっていますか	（泡まつ器仕様の場合） 泡まつ器を清掃する	3ページ「泡まつ器の清掃方法」
	（泡まつ器仕様の場合） 泡まつ器には凍っていますか	（泡まつ器仕様の場合） 泡まつ器にぬるま湯をかける	—
	浄水カートリッジの寿命がきていませんか	浄水カートリッジを交換する	—
吐水が飛び散る	（泡まつ器仕様の場合） 泡まつ器にゴミ等がつまっていますか	（泡まつ器仕様の場合） 泡まつ器を清掃する	3ページ「泡まつ器の清掃方法」

- 【水栓本体内部のメンテナンスをする場合】
- 【**注意**】修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

